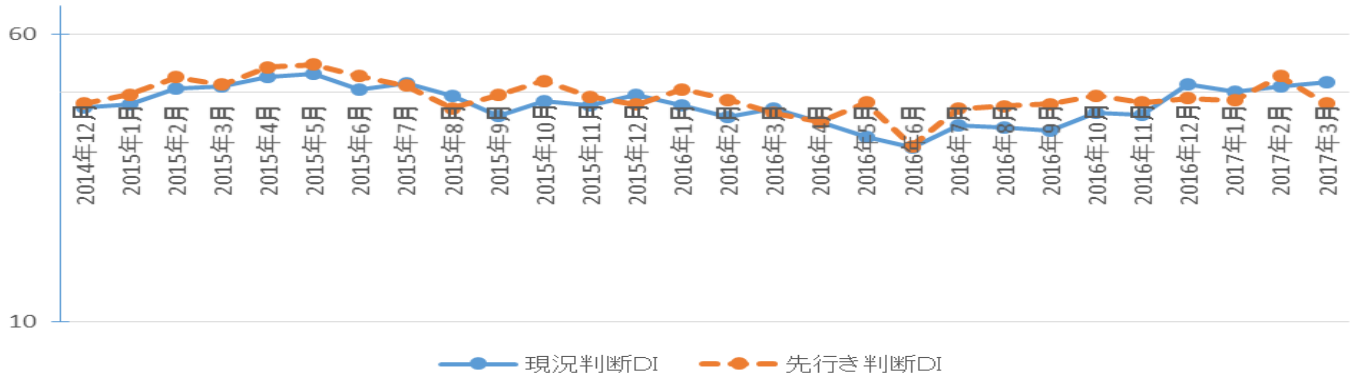


東海地域 現状・先行きDIの推移



◆東海地方 2017年3月 景気判断理由 抜粋

	分野	判断	判断の理由、追加説明等、回答者属性
現状	家計 動向 関連	やや良	《販売量の動き》引越しに伴う注文が増加している。新年度に向けてインターネット回線や電話回線の申込が増加しており、業況は良くなっている。【通信会社（サービス担当）】
		不変	《販売量の動き》自動車販売は、一部の人気車種を除けば全体として動きが鈍い。車検や保険の更新を見送る客も、ちらほらみられる。【乗用車販売店（経営者）】
		やや悪	《来客数の動き》3月の来客数は、予算比、前年同期比共に下回っている。3ヶ月前と比べても、少し悪くなっている。3月は全体的に寒い日が多く来客数が伸び悩んでいる。【ゴルフ場（企画担当）】
	企業 動向 関連	やや良	《受注量や販売量の動き》年明け以降の受注は順調で、前年同期を大きく上回るペースで伸長している。寒い日が多く、冬物商材の動きが好調である。【食料品製造業（経営企画担当）】
		不変	《受注量や販売量の動き》マンション、戸建住宅共に、まずまずの売行きである。年度末ということもあり来客数も多いが、土地の値上がり激しく、用地の仕入れに苦戦している。【建設業（経営者）】
		やや悪	《受注量や販売量の動き》3月になってから受注量は20%以上急減している。年度末を納期とする駆け込み注文が多かった反動減もあるが、予定より在庫が増えたため調整を行っているとの声も聞く。【窯業・土石製品製造業（社員）】
	雇用 関連	やや良	《求人数の動き》企業では、新年度を目前に、次年度向けの採用意欲が高まっている。人材確保が難しくなっているため、派遣採用時の時給もやや上昇している。【人材派遣会社（営業担当）】
		不変	《求職者数の動き》雇用、経済情勢の安定で、事業主都合による離職者や期間の長い離職者等は減少が続いているが、求人・求職状況に、大きな変化はみられない。【職業安定所（職員）】
		やや悪	《求人数の動き》年度末で期待をしたが、求人件数は伸び悩んでいる。特に専門職の人材は首都圏に吸い上げられ、地元での募集が減少している。【新聞社[求人広告]（営業担当）】
先行き	分野	判断	先行きに対する判断理由、回答者属性
	家計 動向 関連	やや良	4~5月にかけて全国菓子博覧会が開催されるため、地域への来客数が増加し、売上増加にもつながる。【商店街（代表者）】
		不変	客が飽きないように様々な販売施策を行い、それがヒットしているため、夏から秋ごろに競合店がオープンするまでは、このまま状況が続く。【スーパー（販売担当）】
		やや悪	4月から車両本体価格が約2%上昇する車種が多い。税制改正で減税額が変わる車種ではお得感が薄れ、販売状況は厳しくなってくる。【乗用車販売店（販売担当）】
	企業 動向 関連	やや良	東京オリンピック等、ある程度イベントによる景気の上昇が見通せる部分もあり、上昇ムードのなかで、景気は比較的良い方向に向かっていく。【金融業（従業員）】
		不変	電力料金や輸入原材料の価格上昇、人材不足による人件費の増加、大企業からの値引き要請等は、依然として変わらず、中小企業の収益性が低い原因となっている。【公認会計士】
		やや悪	急速に停滞ムードが広がっており、様子見で原料の注文等を控える動きも出ている。停滞の原因がわからないので不安である。【窯業・土石製品製造業（社員）】
	雇用 関連	やや良	自動車の輸出台数は増加が見込まれるため、生産量は増加し、それに伴って雇用者数も増加する。【アウトソーシング企業（エリア担当）】
		不変	人材確保のために賃金をやや上げる企業が増えており、人件費の増加で利益が伸び悩んでいる。【職業安定所（所長）】
やや悪		引き続き慢性的な人材不足が続けば、生産性の低下を招き、景気が悪くなる恐れがある。【人材派遣会社（社員）】	